



津島市民病院へ 巡回バスの運行を

加藤 敏彦 議員

状況を見ながら判断する

総務部長



▲試行運転されている海南病院への巡回バス

海南病院への巡回バスの運行が、昨年12月から行われている。12月、1月、2月の利用状況はどうか。

総務部長 12月では479人、1月では511人の利用があった。1日平均約21人となっている。利用実態を分析するには、平成29年度も引き続き運行していくこととなっている。

佐織地区では、市民の中から佐織庁舎から、津島市民病院にも巡回バス

を走らせてほしいという声がかかる。同時に、巡回バスを津島市民病院から愛西市役所に延長すれば、佐織地区の方も津島市民病院の利用ができる。佐織地区の方は市役所へ行くこともできるし、海南病院への利用もできる。市の考えはどうか。

総務部長 他自治体への乗り入れは、愛西市のみで決定できないので、状況を見ながら判断すべき事項であると考えます。

交通安全対策は

日本共産党の「市民アンケート」に交通安全に対する要望が寄せられた。

一点目に、北河田小学校の通学路で、県道79号線を南にわたる押しボタン信号は、青信号になる時間も短く、とても危険だ。

二点目に、佐織保育



▲JA佐織支店南東の危険なT字路交差点

園・庁舎の交差点の南のT字路を毎日通行しているが、本当に危険だと思う。

市の対応を求める。

産業建設部長 一点目の県道の押しボタン信号の

延長については、警察に要望をしていく。

二点目のJA佐織支店南東のT字路交差点は、カーブミラーの設置位置の変更等で改善できるか検討する。